【すくも湾漁協管理運営委員会　説明会】

宿毛市市街地における河川・海岸堤防の地震津波対策説明会　議事メモ

日　時：平成27年10月30日（金）15：00～15：40

場　所：すくも湾漁協片島支所2F

出席者：管理運営委員　15名

○県宿毛事務所より説明（別添資料）

【資料１】宿毛市市街地における河川・海岸堤防の地震津波対策（L2津波シミュレーション含む）

【資料２】松田川堤防の地震・津波対策

【資料３】海岸堤防の地震・津波対策

○質疑応答

Ｑ1：地震が発生した際、大島の大橋はもつのですか。今の高さなら水没するのではないですか。

県 ：大島大橋については、宿毛市が建て替える計画があります。地震が発生した際、今の橋ではもたないので落ちる可能性が高くなります。

Ｑ2：これから５年かけてやるということですか。

県 ：まずは新田、高砂から順に５年かけてやっていきます。片島は５年～１０年、大島は１０年以降と計画しています。

Ｑ3：大深浦の宿毛市営球場の前に堤防を建設し、大島小学校前は既設の堤防を嵩上げするということですが、前面の道路はどうするのですか。

県 ：球場前は現在堤防がないため、新設することとなります。小学校前は、既存の堤防を強化・嵩上げすることとなります。道路については、沿道利用等への影響があるため、嵩上げ等は困難と思われます。

Ｑ4：今あるゲートは全て閉めるようになるのですか。

県 ：影響のないところは極力閉めていきたいと考えています。フェリーなどの大きな陸こうについては、自動化の検討をしていきます。なお、港湾ユーザーや工場前に防潮ラインがあるような場所については、個別に協議していくこととしています。

Ｑ5：大深浦で住宅の前をゲートで覆うようになっていますが、住民は道路から出入りしていると思いますが、住宅の前などは開き扉のようなゲートにするのですか。

県 ：個別に相談させていただきますが、堤防のライン自体を変更するのか、やむを得ない場合は、陸こうのようなゲートになります。

Ｑ6：内閣府が想定している地盤-2.4ｍ沈下は、L1地震、L2地震のどちらで想定されているのですか。

県 ：L2地震で想定されています。

Ｑ7：予算は全てでどのくらいかかるのですか。

県 ：現在、設計中であるため、はっきりしたことは言えませんが、200億円程度もしくはそれ以上かかるかもしれません。